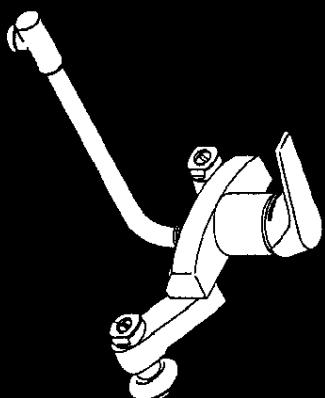
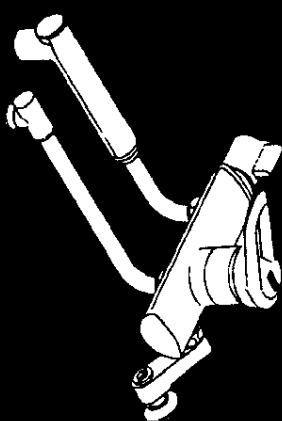


TOTO

東陶機器株式会社

電温用 シンクレバー混合栓 取扱説明書

TOTO



■ このたびは、TOTO電温用シンクレバー混合栓をお求めいただきまして、まことにありがとうございます。この説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
■ この説明書は、保証書とともに大切に保存しておいてください。

もくじ

安全上の注意	1 ~ 2
特長・各部のなまえ	3 ~ 4
使い方	5
使用上の注意	6 ~ 7
手入れのしかた	8 ~ 10
故障したときは	11

99. 4. 09

商品のお問合せはTOTOお客様相談室へ
0120-03-1010

受付時間：平日 9:00～18:00
土・日・祝日 10:00～18:00
(夏季休暇・年末年始を除く)

本社 〒802-8601 北九州市小倉北区中島2-1-1 ビル電話受付台(093)951-2111
9904
03236R
再生紙を使用しています

安全のために必ずお守りください

(1) ご使用の前に、この「安全上の注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

● この説明書では、機器を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味はつぎのようになっています。

△ 注意 この表示の欄の内容を無視して誤った取扱いをすると、傷害または物的損害が発生する可能性があることを示しています。

● お読みになつた後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保存してください。

※品番によつては、図と現品の形状が一部異なります。

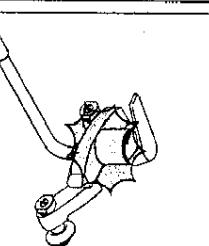
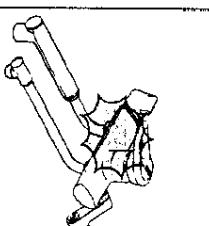
△ 注意

(1) 水栓の表面に直接肌を触

れないようにしてくださ

い。
水栓の左側は給湯側のた

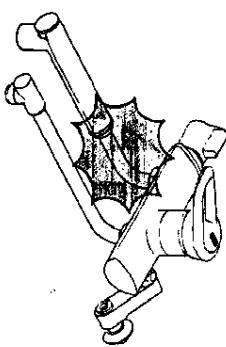
め高温になつており、やけ
けどをするおそれがあり
ます。



T235U型

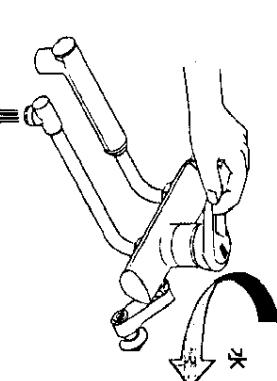
T230U型

(2) 熱湯をお使いのときは、
直接肌を触れないでくだ
さい。カラントは高温にな
つてあり、やけどをする
おそれがあります。(カ
ラン付)



T235U型の場合

(3) 高温の湯を使いの後は、
水栓内に高温の湯が残ら
ないようしばらく水を流
してください。次に使用
すると、水栓内に滞留し
た高温の湯が出て、やけ
けどをするおそれがありま
す。

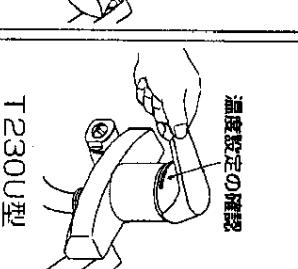
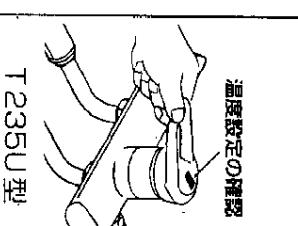


(4) レバーハンドルの温度位
置を確かめた後、吐水し

てください。高温の湯が
出てやけどをするおそれ
があります。

温度設定の確認

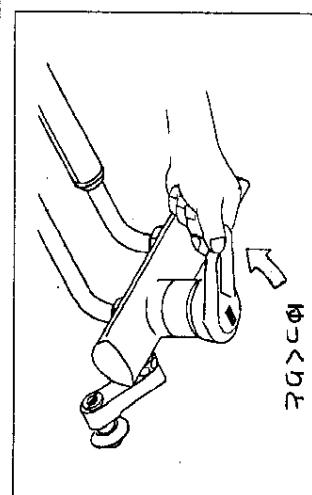
温度設定の確認



(5) レバーハンドル操作の急
開閉は、配管から漏水を

起こすことがありますので、ゆっくり操作してく
ださい。漏水で家財など
を濡らす財産損害発生の
おそれがあります。

ゆっくり

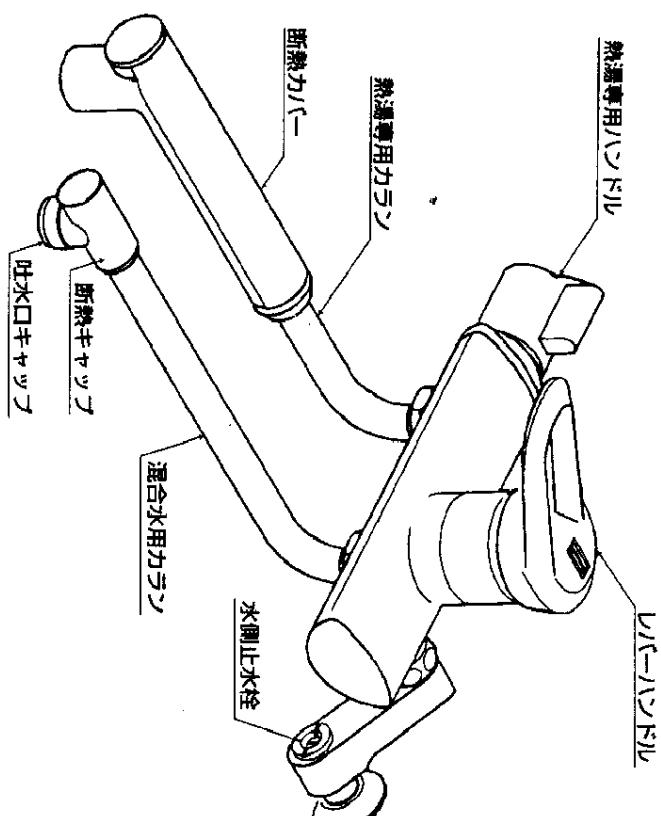


特長・各部のなまえ

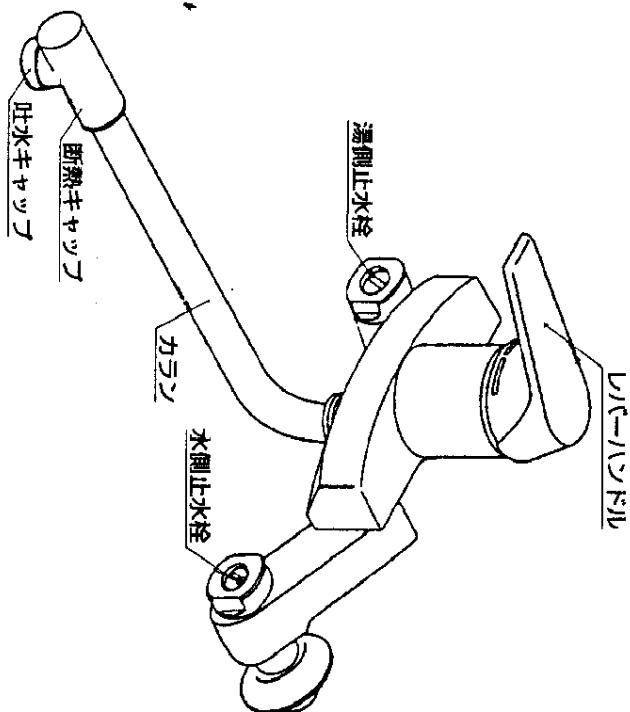
操作は簡単!!

1. レバーーハンドルのワンタッチ操作で、吐水・止水、温度調節から吐水量の調節までできます。
※品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。
2. 热湯専用ハンドル操作により、熱湯が熱湯専用カランから吐水されます。(T235U型の場合のみ)

T235U型

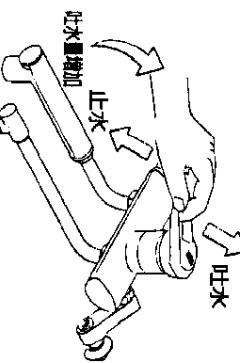


T230U型

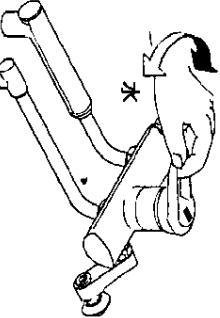


使い方

吐水と止水



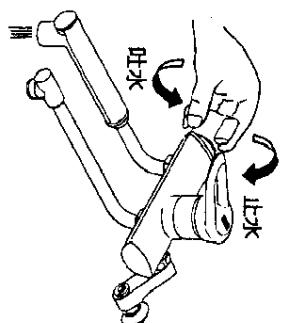
温度調節



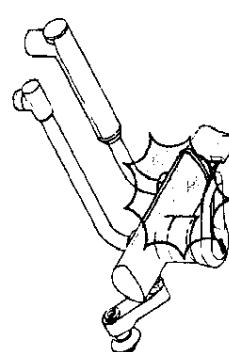
温度調節はレバーハンドルの回転で行います。レバーハンドルを右にいっぱいに回すと水、左に回すにつれてしだいに温度が上り、左いっぱいまで最高になります。

注）本製品は湯割りいっぱいにハンドルを回しても必ず湯に水が混ざるようになつたため、ハンドルのセンターポジションに対し、湯側と水側の回転角度が異なります。

熱湯専用ハンドルを手前に回すと熱湯専用スパウトから熱湯が吐水されます。
(T235U型の場合のみ)



ハンドルの操作はゆっくりと



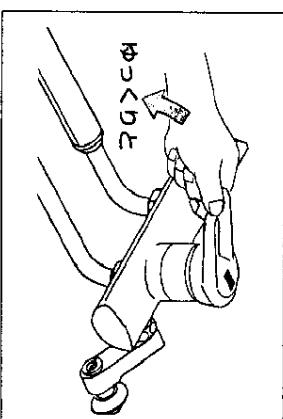
混合水を吐水中に、給水圧の変化により吐水温度が変化する場合があります。特に給水圧が下がった場合には、吐水温度が高くなりますのでやけどに注意ください。

使用上の注意

熱湯を使用しますので、やけどの事故がないよう、必ず次の注意事項を守ってください。

やけどに注意

混合栓本体の左側および熱湯用カラコンは熱湯使用のため金具の表面が熱くなりますが直接ふれないでください。また、熱湯用カラコン(T235U型)からは、95℃前後の熱湯が吐水されますので、取扱いには、十分気をつけてください。



水を止めるときは、レバーハンドルをゆっくり下げてください。速く操作しようとすると抵抗感が発生し重く感じる場合がありますが、これは水撃※により発生する音を低減させる機構がはたらいているためです。
※）配管中の水の流れを急に止めることにより圧力が上昇する現象。

手入れのしかた

吐水口先端に浄(清)水器をお取付けの場合

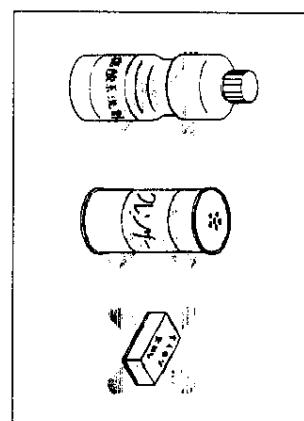
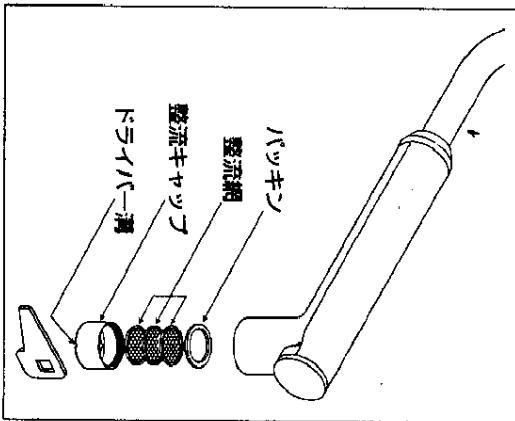
- カートリッジ一体形の浄水器をお取付になりますと、カランの動きが悪くなったり、カラン部のパッキン類が磨耗し、耐久性が低下することがありますので、あらかじめご了解ください。
- 止水機能を持った浄水器（浄水器そのもので、水を出したり止めたりすることのできる浄水器）は、カラン部からの漏水のおそれがありますので、お取付けはできません。

給湯機が瞬間型の場合

1. 吐水量が少ないと給湯機が着火しないことがありますのでハンドルはできるだけ全開でご使用ください。
2. 給水圧力が高く、吐水量が多すぎる場合はレバーハンドルを全開になると吐水量が多すぎる場合は、止水栓であらかじめ流量調節を行ってください。（レバーハンドルを全開になると吐水量が多すぎる場合は、止水栓であらかじめ流量調節を行ってください。）
3. 次の場合は、給湯機が着火しにくくなることがあります。その場合は給湯機の設定温度（能力切替式の場合は能力）を少し下げてお試しください。

- 給水圧力が高いとき
- 水温が高いとき

吐水口がつまると吐水量が少なくなったり、温度調節がうまくできなくなるなど十分な機能が発揮されなくなりますのでときどき吐水口を掃除してください。

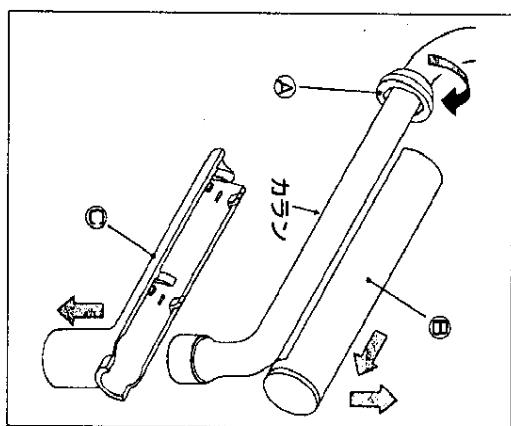


いつまでも美しさを保つために柔らかい布でみがき、めっきされたところはときどきミシン油やカーワックスなどをしみこませた布でみがいてください。ただし、樹脂部に付着すると光沢を失いますので、付着しないよう十分注意してください。

クレンザー・みがき粉などや粗い粒子を含む洗剤及びナイロンたわしなどはめつき面を傷つけますので使用しないでください。また酸性洗剤はめつきを侵しますので使用しないでください。まちがって使用したときはすぐに水洗いしてください。

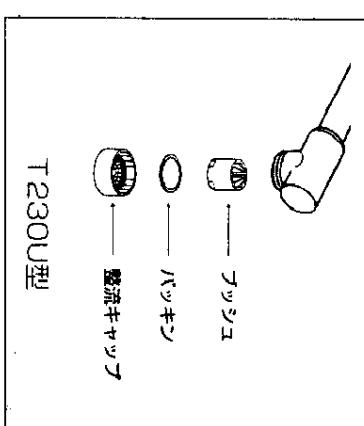
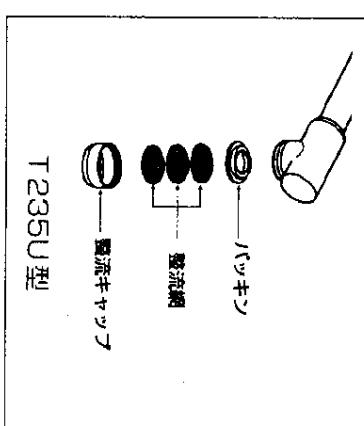
1. 熱湯専用スパウト部(T235U型)
整流キャップのドライバー溝に開閉工具を差込み整流キャップをゆるめて外してください。整流キャップ内の整流網を取り出し、網目につまつたゴミをブラシなどで取除いてください。
但し、出湯後しばらくは熱いので注意してください。

2. 混合水用スパウト部
吐水口キャップを外してください。
網目につまつたごみをブラシなどで取除いてください。



断熱カバーの取り外し方法 (T235U型)

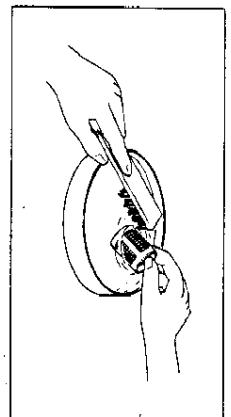
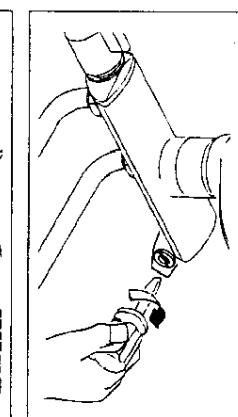
1. 左図の①を矢印方向にまわし、
カララン根元側へ引っ張ってください。
2. 左図の②を手前へスライドさせ
上へ持ちあげるようにしてカラ
ンから外してください。
3. 左図の③の手前側を下にぎらす
ように引張りカラランから外して
ください。



ストレーナがつまると吐水量が少なくなったり、水又は熱湯が出なくなりますのでときどきストレーナを掃除してください。(T235U型)

ドライバーで湯側・水側の止水栓を開じてください。

開閉工具を溝に差しこみ、ストレー
ナをゆるめて取出してください。



ストレーナの網目につまつたごみを
ブラシなどで取除いてください。

*T230U型にはストレーナはありません。

故障したときは

故障したときの修理はお取付工事店にご依頼ください。
なお、ご不明な点がございましたらお客様相談室にお問合せください。

修理を依頼される前に

簡単な故障は家庭でも直せますので、修理を依頼される前に、下表の点検をしてください。

現 象	お調べただくところ
■吐水量が少ない	●止水栓は全開されていますか。 ●吐水口の目つまりはありませんか。
■高温しか出ない	●水側の止水栓は全開されていますか。
■低温しか出ない	●混合栓に湯がきていますか。 ●湯側の止水栓は全開されていますか。
■温度調節がうまくできない	●止水栓は全開されていますか。 ●混合栓に湯がきていますか。 ●吐水口の目つまりはありませんか。
■止水しない	●ハンドルは全閉になっていますか。

本体内部は分解しないでください

本体内部は精密加工された特殊セラミックバルブを組立調整しておりますので、絶対に分解しないようにしてください。

●メモしておくと便利です。

購入年月日	購入店名
年 月 日	電話()

製造中止後の補修用性能部品（製品の性能維持に不可欠な部品で、使用期間中に取替えの必要が発生する可能性の大きいもの：パッキン等）の供給期間は10年です。